

教育目標

自主
他敬 自愛
創造

内野中だより

内野中ブログ
QRコード



新潟市立内野中学校だより 令和7年7月23日(水) 発行 第4号 新潟市西区内野西1丁目10-1 電話 025-262-3161
生徒数 1年生265名 2年生287名 3年生254名 計806名(7月23日現在)

いじめ見逃しゼロ運動

いじめ見逃しゼロ運動が生徒会本部主催で行われました。その様子を紹介します。

いじめ見逃しゼロ運動の旗

生徒会書記局員から提案(5月26日生徒朝会)

これからいじめ見逃しゼロ運動についてお話しします。

突然ですが、飛翔祭後のクラスの雰囲気はどうですか。きっと、団結力が深まり、良い雰囲気になっているクラスが多いと思います。生徒会では、その雰囲気を維持できるとさらにいいと考えています。

皆さんは、体育館に飾ってあるこの旗を見たことがあると思います。これも、いじめ見逃しゼロ運動の一つです。そして、6月はその活動の強調月間となっています。

本題に入る前に、いじめ見逃しゼロ強調月間について少し説明します。まずこの活動は、新潟県が行っている取組です。新潟市だけではなく、県全体で取り組んでいる活動です。この活動は、内野中でも毎年ポスター募集などを通して行っています。これが始まるきっかけとなったのは、2006年に新潟県内で起こった中学生の自殺事件です。今年で19年目となります。

今年度生徒会が6月に行ういじめ見逃しゼロ運動は『グッドモーニングウィーク』と『ポスター募集』の二つです。



生徒会本部が用意したプレゼン資料

① Good morning Weekについて

6/19(木)から6/24(火)7:55~8:12の4日間
生徒会役員が朝の時間に、
玄関に立って挨拶します

目的
挨拶を通して学校の雰囲気を良くして、学校全体で
行きたくなる明るい学校づくりをする

生徒会と一緒に
挨拶してくれる人を募集します!

- ★ 生徒会活動に貢献してくれる人
- ★ 学校を明るく元気にしたい人

友達と一緒に也大歓迎!

ポスターのデザインを募集します

＊ ＊ 入れなければいけない語句

いじめ見逃しゼロ運動

グッドモーニングウィークの様子

(有志の生徒が朝、あいさつをしています)



活動報告(7月7日生徒朝会)

みなさん、いじめ見逃しゼロ強調月間へのご協力、ありがとうございました!

挨拶運動では、たくさんの生徒が毎日参加してくれました。また、あいさつを交わすことができた人の割合は、最終日には93%と、とても高くなりました。

いじめ見逃しゼロ強調月間が終わっても、玄関や教室であいさつし合える、明るい学校を作りましょう!

11月にもいじめ見逃しゼロ運動が企画されています。

次の企画は、「生徒自身がそれぞれ考える活動」の予定です。

いじめ見逃しゼロポスター(校内に掲示しました)



その評価、いじめじゃない?



県大会・コンクール激励会が行われました

6月30日(水)、体育館にて県大会・コンクール激励会が行われました。市内大会を経て、県大会へと勝ち進んだ各部の部長と合唱部、吹奏楽部の部長が、県大会・コンクールへの意気込みと抱負を語りました。

選手入場



選手宣誓



応援委員による激励



吹奏楽部、合唱部は、夏休み中にコンクールが行われます。上位大会につながるコンクールであり、日々練習を重ねてきました。コンクールへ向けての決意を紹介します。

私たちは7月に行われる新潟県吹奏楽コンクールに参加してきます。今年は、少ない練習時間で集中して取り組むことを一番に頑張ってきました。また、例年にないほど多くの講師の先生方から教えていただく機会がありました。講師の先生方から指導いただいたことを最大限に発揮し、西関東大会出場を目指して精一杯演奏します。

吹奏楽部部長



私たちは8月に行われる二つの合唱コンクールに出場してきます。目標は県一位、そして関東大会出場です。私たちの想いが聴いてくださる方へ届けられる合唱を目指し、現在作り上げている最中です。いつも応援してくださる方々への感謝の気持ちを込めて、部員一同全力を尽くしてきます。応援をよろしくお願いします。

合唱部部長

地域の方から感謝の連絡をいただきました



7月4日(金)の午後、暑い中、道ばたで倒れかかっていた高齢の男性に、当校の3年生男子が、地域の方と一緒に応急処置したという出来事がありました。その時にできる限りの初期対応をし、救急搬送したおかげで、その方は大事には至らなかったということです。

地域の方は「その時の中学生の対応が、周りをよく見て異変に気づき、何より、勇気をもって声をかけてくれたものだったこと、そして、とても丁寧で冷静であったおかげで、大人の自分もしっかりと対応することができた。」また「本当に感謝しているし、自分も内野中学校の卒業生として、とてもうれしかった。」と話してくださいました。

そして7月7日(月)に、そのご家族の方から当校の校長へ、今回の対応と生徒の行動についてお礼と感謝の電話がありました。救急搬送された方からも「自分も内野中の卒業生であり、とても誇らしいですし、助けていただき本当に感謝しております。私たちは内野中学校をこれからも応援しています。」とお話しいただいたそうです。

地域とともにある内野中学校のよい伝統を、これからも自分事として様々な場面で、意識しながら行動していきましょう。

いよいよ夏休みです。学習を頑張る、部活動に励む、新しいことに挑戦する、家族と過ごす時間を大切にするなど人それぞれの夏休みがあると思います。出かける機会も多くなるといいますので、交通事故や水難事故には十分気をつけて、自分の命を大切にする行動を常に意識して過ごしてほしいと思います。8月28日(木)に、元気に再会できることを楽しみにしています。